

## 日本心理臨床学会 代議員選挙 立候補動機

心理オフィス K 北川清一郎

[kitagawa@s-office-k.com](mailto:kitagawa@s-office-k.com)

日本心理臨床学会第4回代議員選挙の関東地区に私、北川清一郎が立候補させていただきました。立候補の動機としては以下の通りです。

私はこれまで開業の領域で仕事を行ってきました。開業臨床は非常に魅力的で、やりがいのある仕事です。しかし、多くの開業臨床家は経済基盤がそれほどしっかりしていないことが多く、このコロナ禍の中で経営的に非常に苦しい状況が続いています。

また、開業に身を置いている会員は多いとは思いますが、学会内の理事や役員、代議員には開業臨床家は少ないように思います。そこで、開業臨床家の現場の声を学会に届けながら、学会内の開業の立場や学会そのものの発展に貢献できればと考えております。

ちなみに、これまで自主シンポジウムにおいて開業に関するテーマで何度か発表させていただきました。そこで参加者の方と議論すると開業への興味関心は高いことが伺えました。しかし、一方で開業することに対する心理的、経済的なハードルも高く、多くの会員が開業には躊躇していることも同時に伺えました。

開業での知見は心理臨床の発展に大きく寄与するポテンシャルはありつつ、それを担う開業臨床家があまり誕生しないという状況もあるように思いました。こうしたことから、会員への開業への魅力を伝えつつ、開業したい人の後押しをするような仕事もしていきたいと考えています。

さらに、コロナ禍によって学会大会がオンライン化している昨今の状況もあります。ご存知の通り、我が学会は伝統的に事例研究を重んじております。しかし、オンラインによる学会大会でどのように事例研究を組み込むのかについては課題が多いでしょう。

コロナ禍が沈静化したとしても、撲滅はできないというのが最近の大方の見方になってきました。すると、学会大会もこれまでと同じような形式に戻って、それで終わり、ということにはならない可能性があります。

そのためにもオンラインでの学会大会をどのように行っていくのかを今後も議論していく必要があります。こうしたことについても関わっていきたくと考えています。

以上が日本心理臨床学会の代議員に立候補した動機です。何かご質問があれば、遠慮なくご連絡を頂けたらと思います。

代議員選挙は3月5日までとなっております。私の代議員への立候補の動機を読んでいただき、ご賛同がいただけるなら、選挙の上でご支援をいただけたら幸いです。

何卒よろしくお願ひ致します。長文失礼致しました。これで失礼致します。